

0. はじめに

新しい時代の初等中等教育の在り方について

平成31年4月17日
中央教育審議会
文部科学大臣諮問

- 学校以外で勤務してきた経歴や専門的な知識・技能を有する者など、多様な背景を持つ人材によって教職員組織を構成できるようにするための免許制度や教員の養成・採用・研修・勤務環境の在り方

報告の概要

1. 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績
2. 各大学の学生と科目等履修生の教職履修
3. 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

0. はじめに

公益財団法人私立大学通信教育協会

1949(昭和24)年 財団創立

1950(昭和25)年 大学通信教育の実施(1947学校教育法)

大学35校

- 法政大学
- 日本大学
- 明星大学
- 愛知産業大学
- 大阪芸術大学
- 東北福祉大学
- 星槎大学
- 姫路大学
- 大手前大学
- 慶應義塾大学
- 玉川大学
- 大阪学院大学
- 京都造形芸術大学
- 聖徳大学
- 中部学院大学
- 神戸親和女子大学
- 九州保健福祉大学
- 吉備国際大学
- 中央大学
- 佛教大学
- 創価大学
- 帝京平成大学
- 日本福祉大学
- 東京福祉大学
- 東京未来大学
- 環太平洋大学
- 京都橘大学
- 日本女子大学
- 近畿大学
- 産業能率大学
- 北海道情報大学
- 武蔵野美術大学
- 奈良大学
- 帝京大学
- 早稲田大学

大学院17校

- 日本大学大学院
- 明星大学大学院
- 東北福祉大学大学院
- 桜美林大学大学院
- 日本福祉大学大学院
- 日本女子大学大学院
- 帝京大学大学院
- 吉備国際大学大学院
- 星槎大学大学院
- 佛教大学大学院
- 聖徳大学大学院
- 名古屋学院大学大学院
- 東京福祉大学大学院
- 京都造形芸術大学大学院
- 京都産業大学大学院
- 九州保健福祉大学大学院
- 帝京平成大学大学院

短期大学9校

- 大阪芸術大学短期大学部
- 自由が丘産能短期大学
- 聖徳大学短期大学部
- 愛知産業大学短期大学
- 帝京短期大学
- 近畿大学短期大学部
- 豊岡短期大学
- 近畿大学九州短期大学
- 東京福祉大学短期大学部

0. はじめに

大学通信教育の周知普及（合同入学説明会など）と、その水準の維持と向上を、公益事業として実施

大学通信教育ガイドライン

平成17年6月24日制定
平成24年11月26日改正

この大学通信教育ガイドラインは、大学設置基準、大学院設置基準、大学通信教育設置基準、短期大学設置基準、短期大学通信教育設置基準に定められた要件を踏まえ、公益財団法人私立大学通信教育協会が、大学通信教育の水準の維持向上と発展のために制定するものである。

このガイドラインにおける大学通信教育とは、特に断りのない限り、大学、短期大学、大学院の各課程を包括している。また、大学通信教育には、学校教育法第84条、第101条、第108条第6項により通信教育のみを行う学部等の組織を置く場合（以下「独立型」という。）と、大学通信教育設置基準第9条第2項、短期大学通信教育設置基準第9条第2項、大学院設置基準第27条により通学の課程の組織が「併せ行う」場合（以下「併設型」という。）があり、このガイドラインでは両方に共通の事項について記すものとする。

1 大学通信教育の目的

- (1) 大学通信教育は、自ら掲げる理念に基づき、学部、学科、研究科及び専攻ごとの教育研究上の目的を設定し、公表しなければならない。
- (2) 大学通信教育の目的は、大学の目的に基づき大学教育を時間的、空間的に制約のある多様な学習歴と年齢に及ぶ広範な人々にさまざまな方法もちいて開放するものである。

2 教育研究組織

- (1) 大学通信教育を担う教組織が大学の通学課程の基いなければならない。大学備されているだけでなく、また、教育を支援する。
- (2) 教育研究上の基本組織なくてはならない。

3 学生の受入等

- (1) 学生受入の方針が明確にされていないといけない。とりわけ、入学・編入学にあたっての要件及び手続きが明確である必要がある。適切な選考が行われ、学力試験を行う場合、行わない場合ともに、選考方法が学生受入の方針に適合している必要がある。また、学則等に示される入学定員、編入学定員、収容定員等と現員との関係が明確にされ、適正な対応がなされている必要がある。4月以外の時期に入学・編入学の時期を設定している場合は、その受入方針と受入後の対応が明確でなければならない。
- (2) 科目等履修生を受け入れている場合は、その受入の方針が明確にされていない。また、特修生、教職生など様々な名称の科目等履修生を設定する場合も、それぞれの位置づけが明確にされなければならない。
- (3) 学生受入の方針、入学者及び編入学者の数、収容定員及び学生の数、卒業又は修了した者の数、進

メディアを利用して行う授業に関するガイドライン

趣旨と説明図、本文

目次

- | | |
|--|----|
| 1. 趣旨と説明図
メディア授業ガイドラインの趣旨
説明図1～説明図4 | 1頁 |
| 2. メディアを利用して行う授業に関するガイドライン（メディア授業ガイドライン）
メディアを利用して行う授業に関するガイドライン
平成28年3月24日第158回理事会決定 平成28年3月30日第116回評議員会決定
平成28年4月1日施行 | 5頁 |

大学通信教育ガイドライン2005, 2012と メディア授業ガイドライン2016

2016年4月1日

公益財団法人私立大学通信教育協会

0. はじめに

大学通信教育の教職課程のための活動も積極的に展開

2008(平成20)年度の試行実施から4度の大幅改正を重ねた、免許状更新講習テキスト(視聴覚障害者教員用のCD版も作成)



開催年月日	講演テーマ	招聘部局	校数 人数
平成25年7月10日	「認定子ども園法改正に伴う幼稚園教諭免許状及び保育士資格の取得の特例について①」	初等中等教育局教職員課教員免許企画室、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課	30校 41名
平成25年11月5日	「認定子ども園法改正に伴う幼稚園教諭免許状及び保育士資格の取得の特例について②」		17校 29名
平成27年6月18日	「現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業実施」	初等中等教育局教職員課教員免許企画室	18校 27名
平成27年9月14日	「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」	初等中等教育局教職員課教員免許企画室	34校 40名
平成28年9月26日	「中央教育審議会答申「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」における提言と今後の改革の方向性について」	初等中等教育局教職員課教員免許企画室	28校 56名
平成29年7月12日	「教職課程の再課程認定について」	初等中等教育局教職員課教員免許企画室	47校 80名
平成30年12月5日	「教職課程の再課程認定に関する改正免許法の経過措置について」	総合教育政策局教育人材政策課教員免許企画室	38校 56名

教員養成のための、教職員の研修活動や新制度の実施のための情報意見交換会を文科省、厚生労働省の支援で実施

0. はじめに

報告者の自己紹介：日本教育史専攻。武蔵野美術大学で、20年余り、通信教育課程での社会人の教員養成を実践。

武蔵野美術大学
専任教員プロフィール集
The Faculty of Musashino Art University

50音順 アルファベット順

サイト内検索

	高橋陽一 たかはし・ようち TAKAHASHI, Yoichi	教育学（日本教育史、宗教教育、国学） Pedagogy, History of Education in Japan	教職課程 Teaching Careers 教授 Professor
---	---------------------------------------	---	---

研究テーマ：

近代日本における宗教教育と国民統合。

著書：『新しい教育通義』武蔵野美術大学出版会'18年、『造形ワークショップを支える』同'12年、『美術と福祉とワークショップ』同'09年。共著書に『近代日本における知の配分と国民統合』第一法規出版'93年、『習志野市史』習志野市役所'94年、『東京大学の学徙動員・学徙出陣』東京大学出版会'98年、『教育史研究の最前線』日本図書センター'07年、『戦時下学問の統制と動員』東京大学出版会'11年、教育史学会編『教育勅語の何が問題か』岩波ブックレット'17年、岩波書店編集部編『教育勅語と日本社会』岩波書店'17年ほか。'94年石川謙日本教育史研究奨励賞受賞。

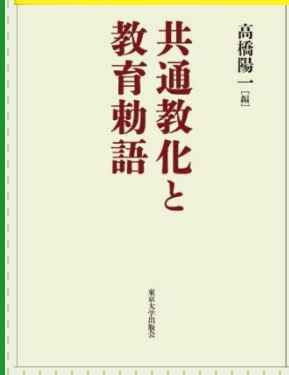
- ▶ <http://fp.musabi.ac.jp/>
- ▶ <http://www.fukushi.musabi.ac.jp/qp/index.html>

神道・国学と神仏合同布教の研究

国学者の教育思想や、1872（明治5）年に設置された教部省と神仏合同の教を、継続的に調査している。明治維新政府が権威を確立するために宗教者を体制に組み込むことに注目して、これを「共通教化」という概念で把握して日本を通じたシステムとして提起している。

主な学術論文を列記すると、「維新期の国学における共通教化の析出—鈴木雅之の『日本の教育史学』（第34集、1991年）では幕末維新期の国学者・鈴木雅之を分析して「共通教化」概念を提唱した。『日本教育史学の成立と国学—日事類苑、日本教育史の關係—』『明治聖徳記念学会紀要』（復刊第47号、2017年）と『神道と国学をめぐる解釈史—』『日本教育史学会紀要』（第23号、2017年）と『大教院の教化基盤—教典訓法章程と教典訓法—』『明治聖徳記念学会紀要』（復刊第5号、1991年）、「国学における『事実日本における知の配分と国民統合』（寺崎昌男・編集委員会編、第一法規出版'93年）と『大教院と民衆教化』（『東京都教育史 第一巻』（東京都立教育研究所、1994年））については、科学研究費補助金により「近代日本の学問形成・教科書編纂と23531027」の研究代表者として研究している。この分野について、宮地正全4巻（吉川弘文館、2011年～刊行中）、子安宣邦監修『日本思想史辞典』（吉川弘文館、2011年）『2』（小学館、2000年）に典拠項目を分担執筆した。

「宗教的情操」論の研究

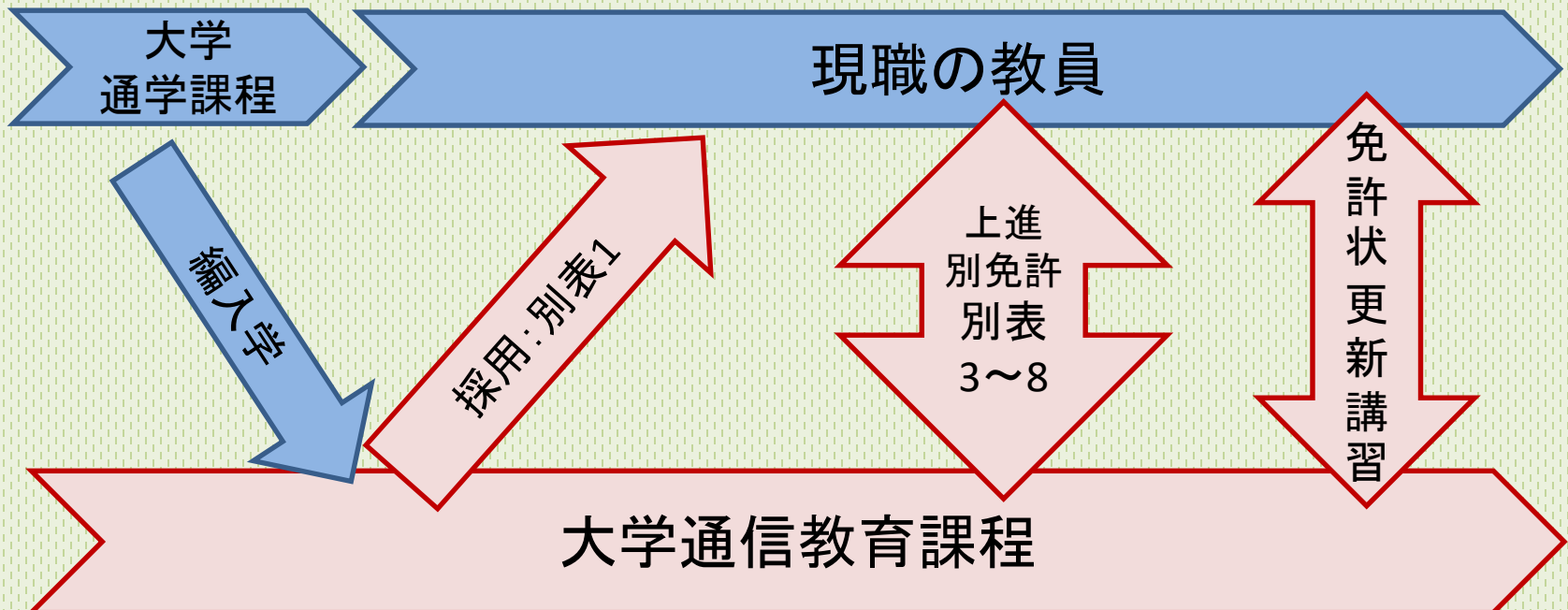


通学の若い学生と通信の社会人学生を、同じ教科書で教えることで、教育の特性と水準を考えています。

1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

大学通信教育と教員養成の関わり

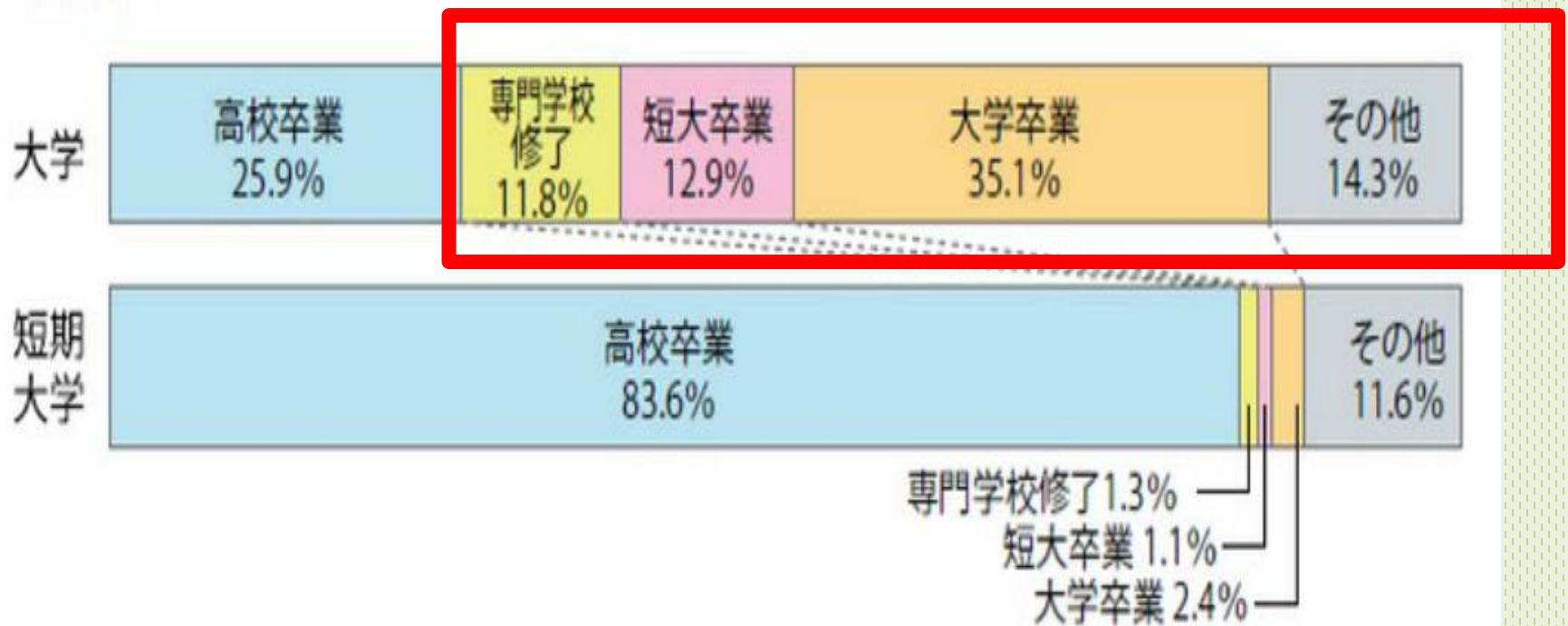
- ① 現職教員が通信で学ぶ
上進(二種→一種→専修、臨時・特別→普通)
異なる校種・教科の免許状取得
- ② 社会人等が新たに免許状を取得する
- ③ 現職教員の免許状更新講習



1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

大学通信教育、とくに学部教育は、大学等の既卒者が専門知識を求めて**編入学**する、「**学び直し**」の場となっている。教員養成は、この典型例となっている。

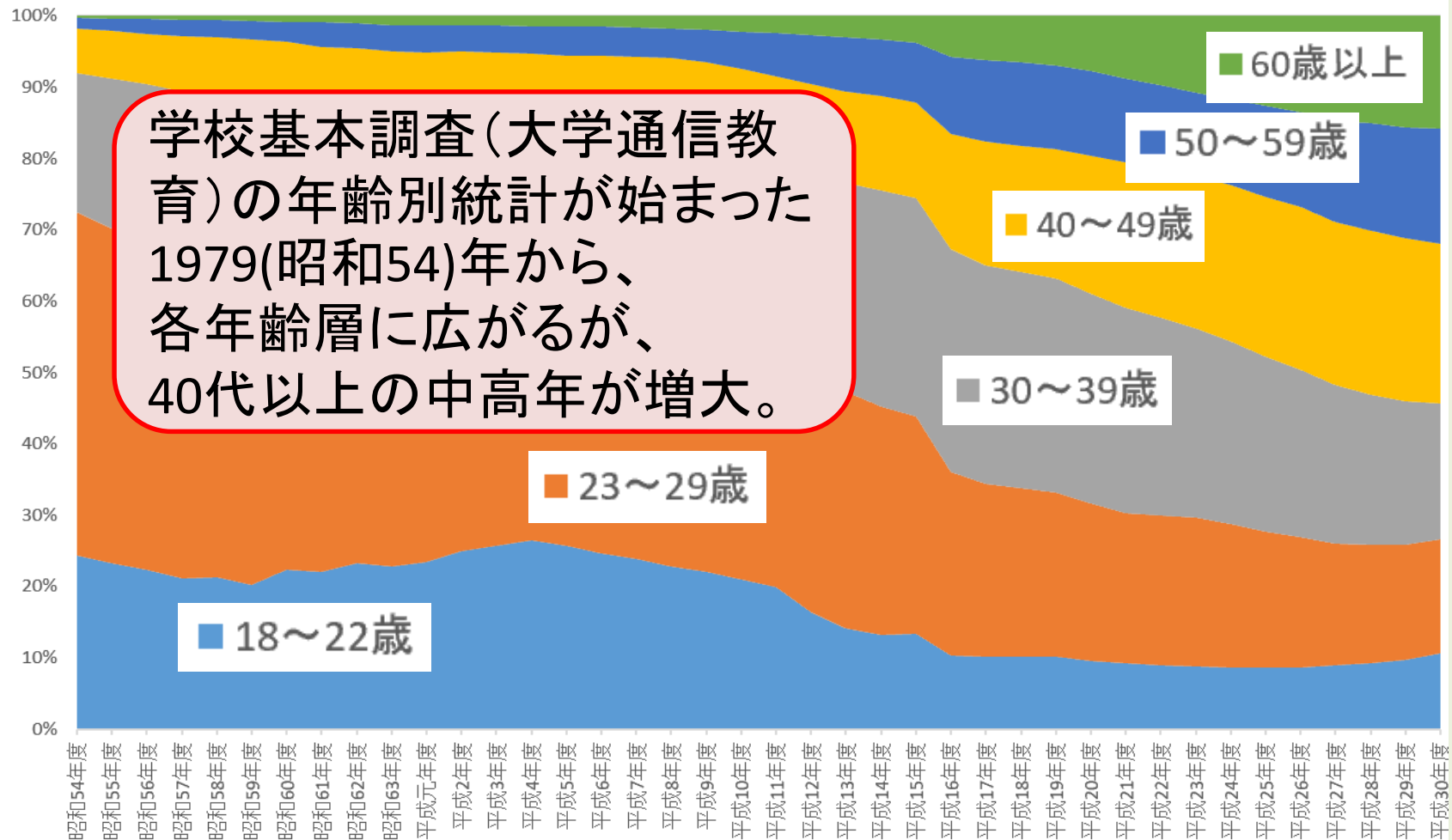
⑤ 最終学歴 (私立大学通信教育協会「入学者調査」平成29年度による ※正規の課程のみ)



1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

1 現職教員が通信で学ぶ

大学通信教育 大学 年齢別在籍者数(正規の課程)『学校基本調査報告書』



1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

1 現職教員が通信で学ぶ



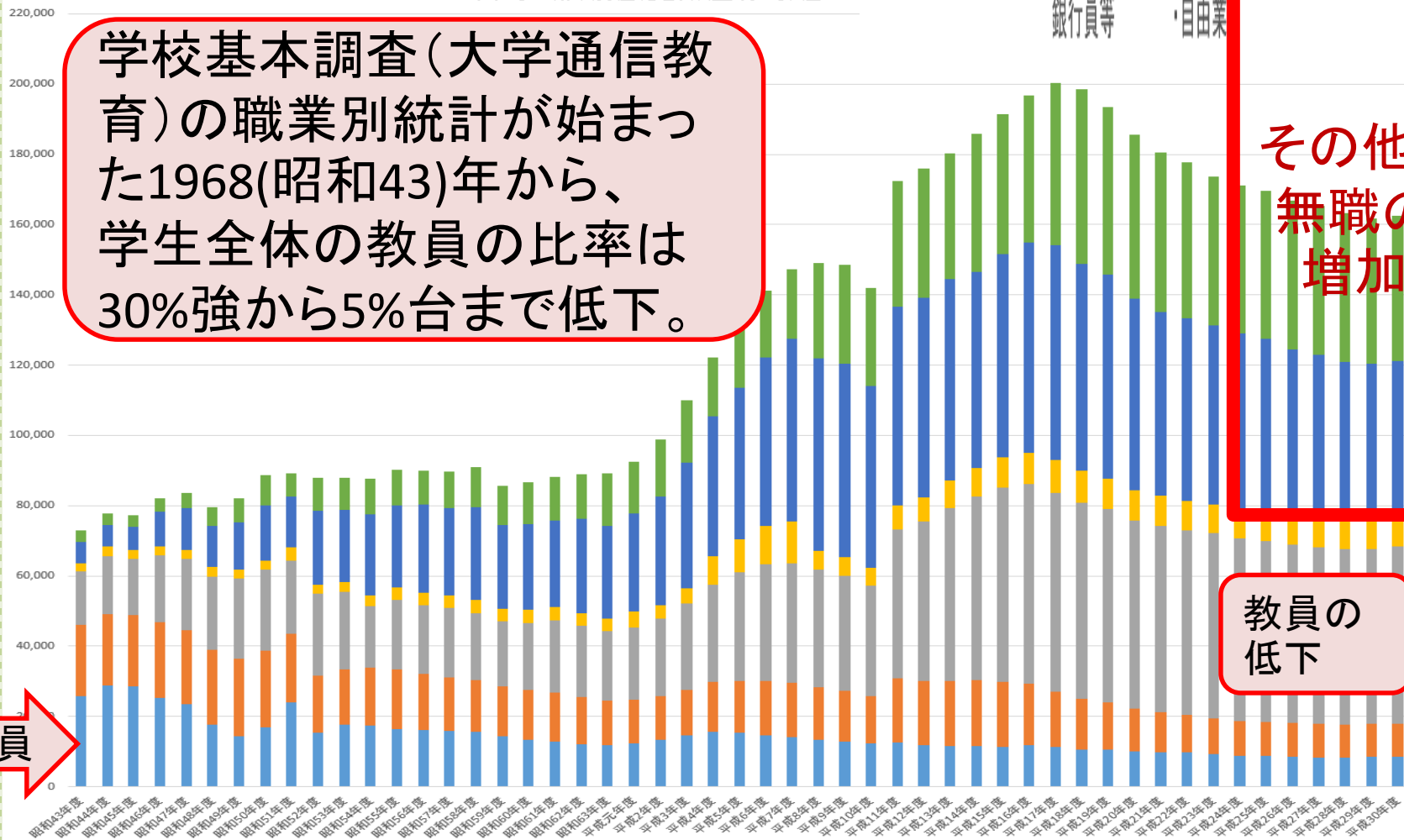
大 学 職 業 別 在 籍 者 数 (正 規 の 課 程)

学校基本調査(大学通信教育)の職業別統計が始まった1968(昭和43)年から、学生全体の教員の比率は30%強から5%台まで低下。

その他、無職の増加

教員の低下

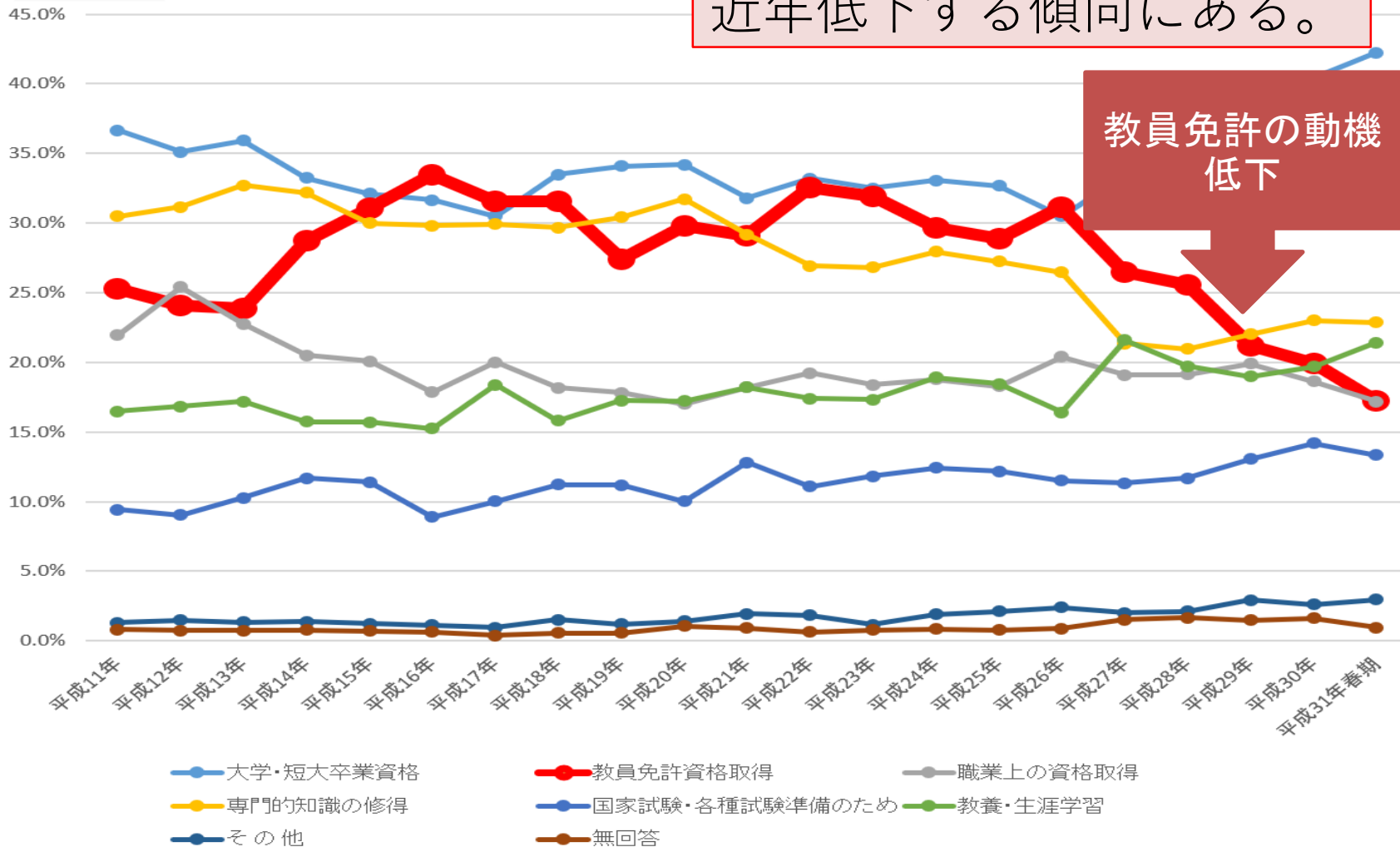
教員



1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

大学通信教育で学ぶ動機(複数回答)
 ~合同入学説明会来場者アンケートによる

教員免許状取得の相談者は近年低下する傾向にある。

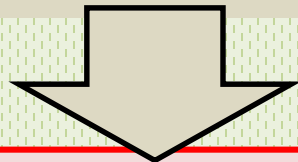


1 大学通信教育における社会人等の教員養成の実績

- 学校以外で勤務してきた経歴や専門的な知識・技能を有する者など、多様な背景を持つ人材によって教職員組織を構成できるようにするための免許制度や教員の養成・採用・研修・勤務環境の在り方

ここまでのデータでは、社会人等が教員になるニーズや現職教員の比率は、決して低くはないが、傾向としての「**低下**」が見られることも、事実である。

こうしたデータを踏まえて、個別の大学等の状況や現場からの声を分析していく必要がある。



大学通信教育で学ぶ社会人等にとって

- ① 教員免許状取得が社会人等に魅力的であること
- ② 社会人等のライフスタイルに合致すること

2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

次に、いくつかの大学ごとに教職履修者の内訳を見て、社会人等の教員養成の状況を見ていく。

年齢

職業

データの前提

2019(平成31)年学校基本調査の提出原票(5月1日現在)

ただし科目等履修は集計対象でない表があるので新規集計
一般的な特徴

学生(正規課程の学生)は、別表1で教職課程に登録するが、すでに免許状のあるケースの上進や別校種・別科目の取得のものもいる。また直接に免許目的ではない現職教員も存在する。

科目等履修生は、大学により「教職生」「科目等履修生(卒業生特例)」など様々な受け入れ区分がある。

データ協力: **玉川大学 聖徳大学 明星大学**

北海道情報大学 武蔵野美術大学 ほか

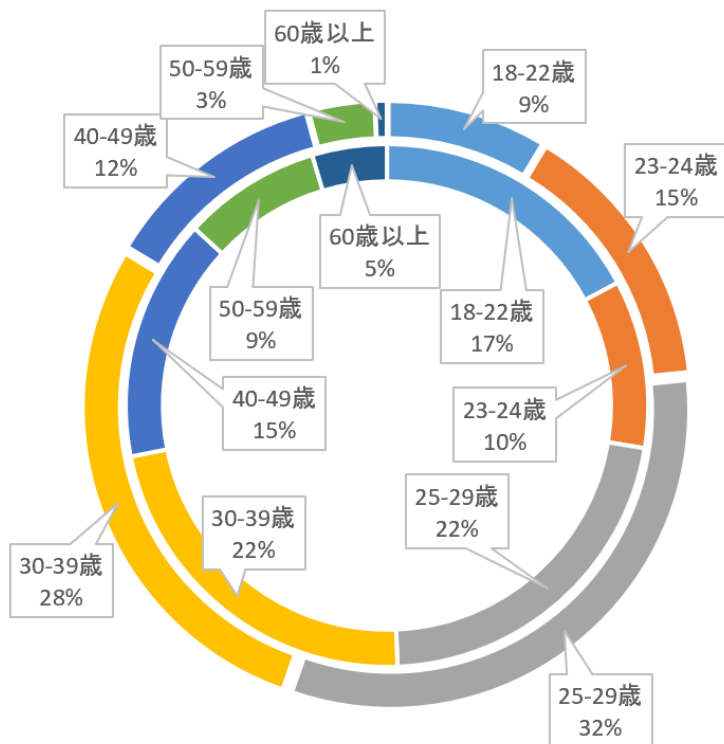
* 本報告の準備期間が短いため、教職課程を重視している大学と、情報・美術という教員人数が少ない分野に依頼した。

2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

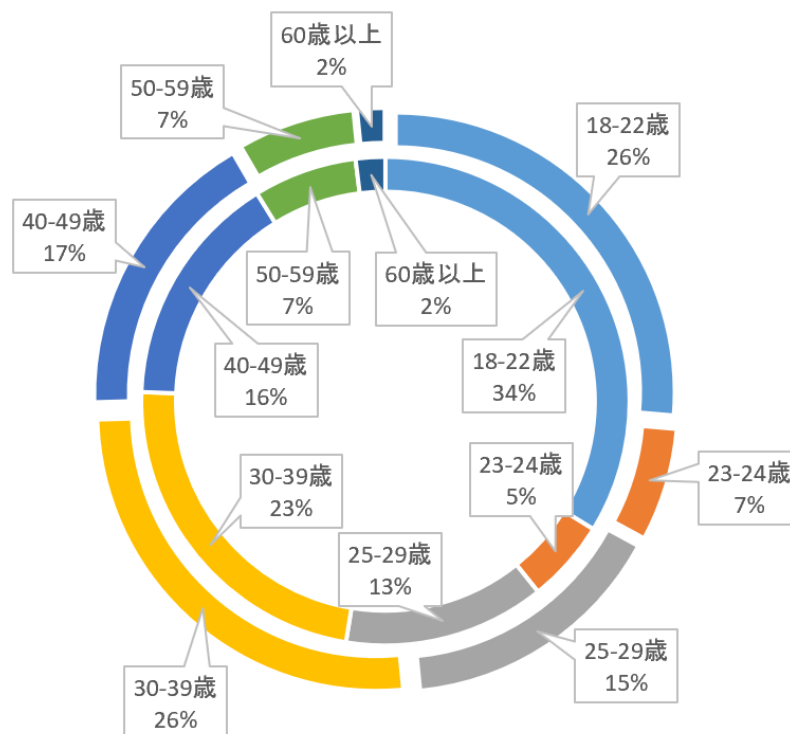
年齢

今回協力5大学(匿名協力校を加算)した全体の傾向。
教職履修は、20歳代後半から40歳代が主力となる。

調査協力校の正規課程学生18459名
(外円:うち教職履修者9835名)



調査協力校の科目等履修生7975名
(外円:うち教職履修者6177名)

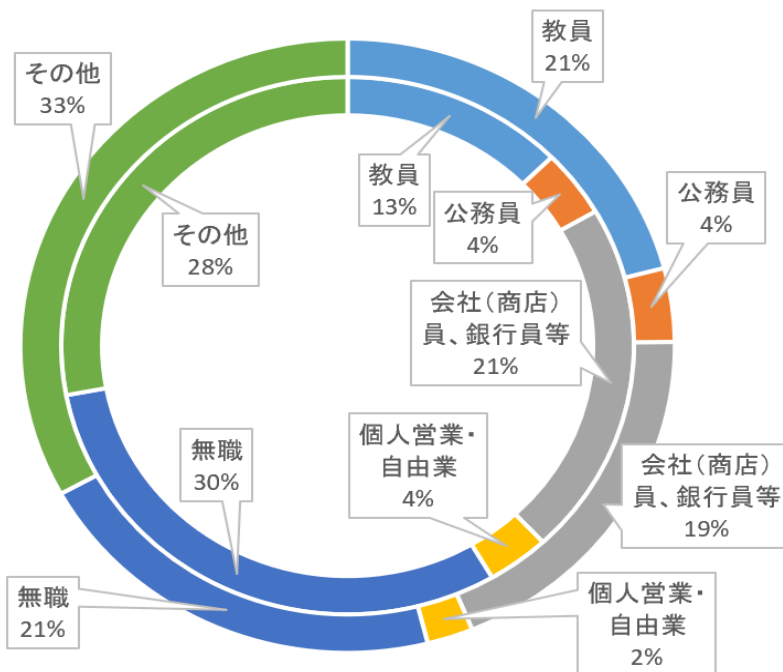


2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

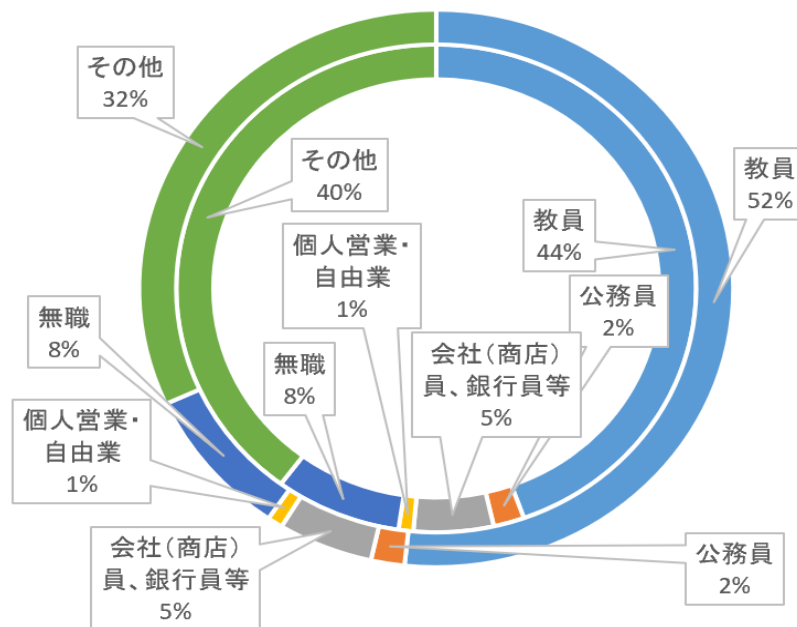
職業

今回協力5大学(匿名協力校を加算)した全体の傾向。
 教員養成実績のある協力校なので、教員比率が高くなる。

調査協力校の正規課程学生18459名
 (外円:うち教職履修者9835名)



調査協力校の科目等履修生7975名
 (外円:うち教職履修者6177名)



学校基本
 調査説明
 より

無職 職業をもたない者。例えば、家庭の主婦・主夫。

その他 その他上記の(1)から(5)の分類に該当しない者。職業が不詳の者、把握していない者も含む。

無職には定年退職者、その他には他の専修学校等の生徒が含まれる。

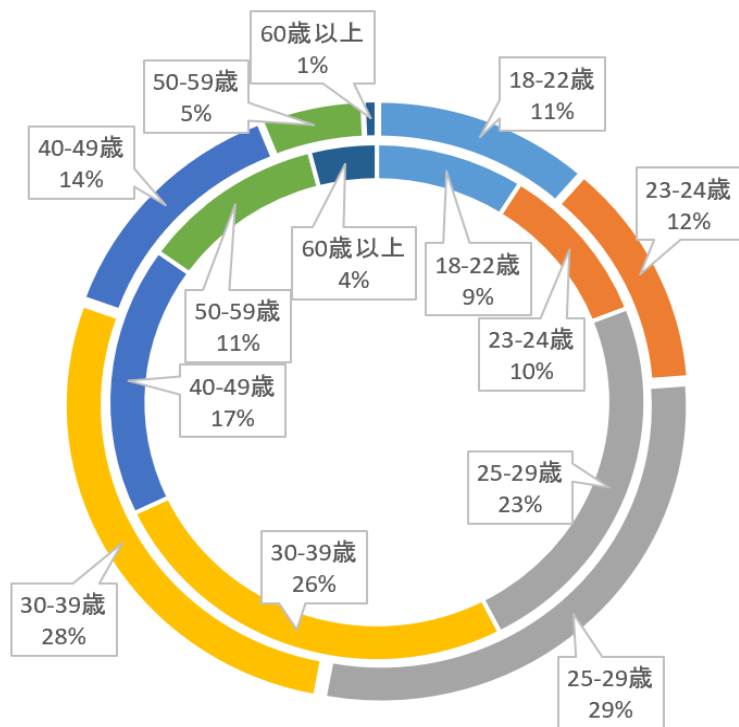
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

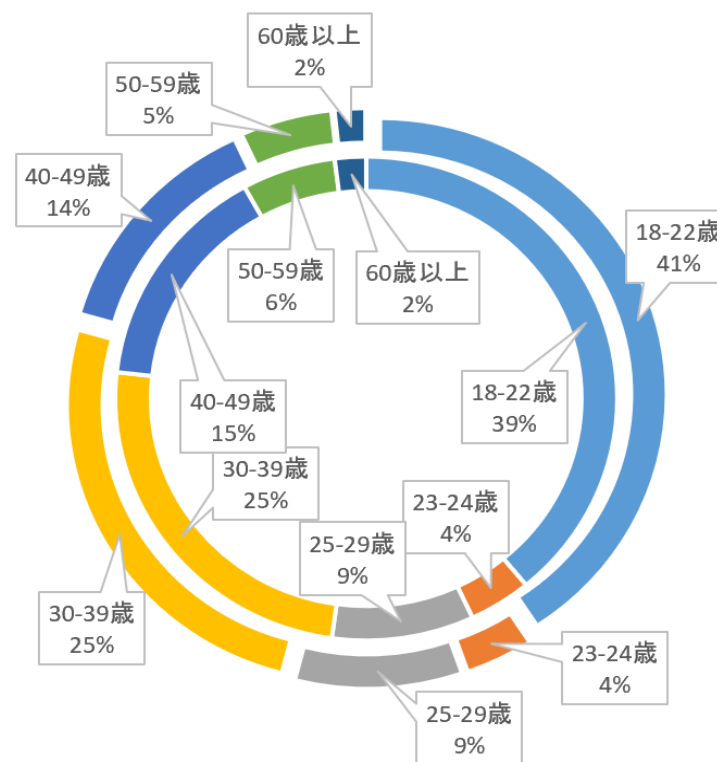
玉川大学

大学通信教育を1950年開始。教職履修者が大半を占める。

玉川大学の正規課程学生1928名
(外円:うち教職履修者1307名)



玉川大学の科目等履修生546名
(外円:うち教職履修者520名)



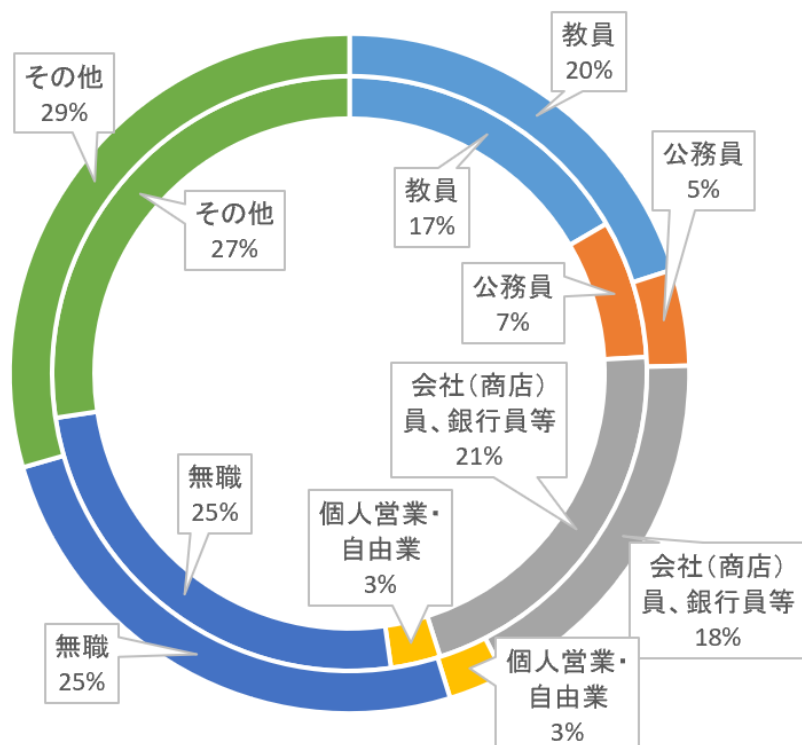
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

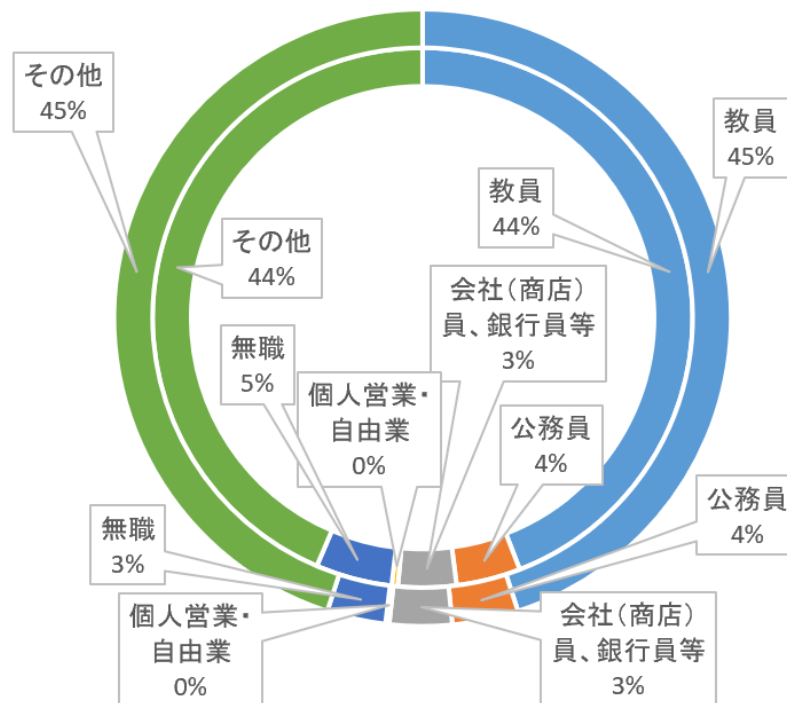
玉川大学

現職教員の上進・別校種・別科目免許のニーズも高い。

玉川大学の正規課程学生1928名
(外円:うち教職履修者1307名)



玉川大学の科目等履修生546名
(外円:うち教職履修者520名)



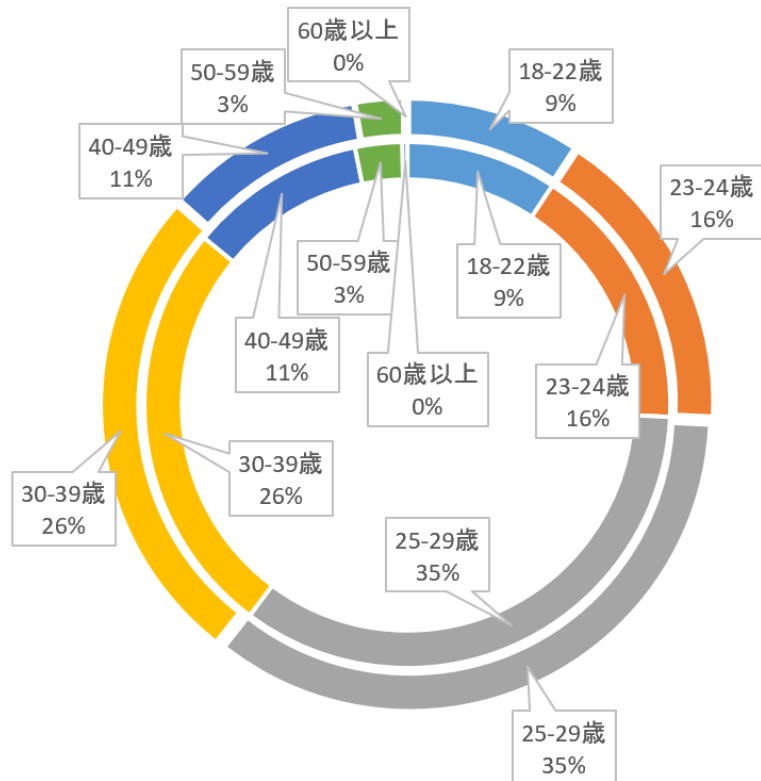
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

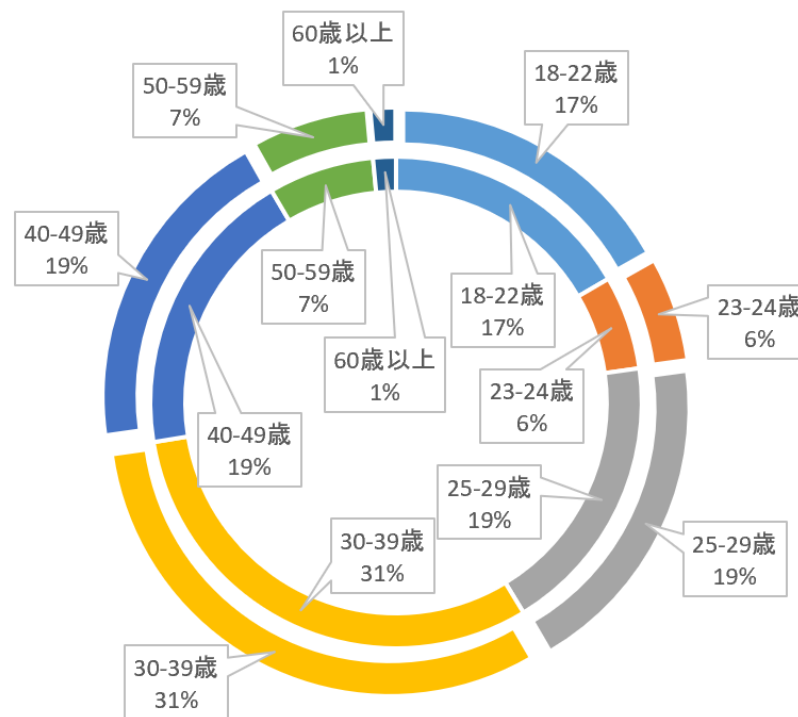
明星大学

広範な免許をカバーし、教職履修比率が高い。

明星大学の正規課程学生4280名
(外円:うち教職履修者4201名)



明星大学の科目等履修生2270名
(外円:うち教職履修者2233名)



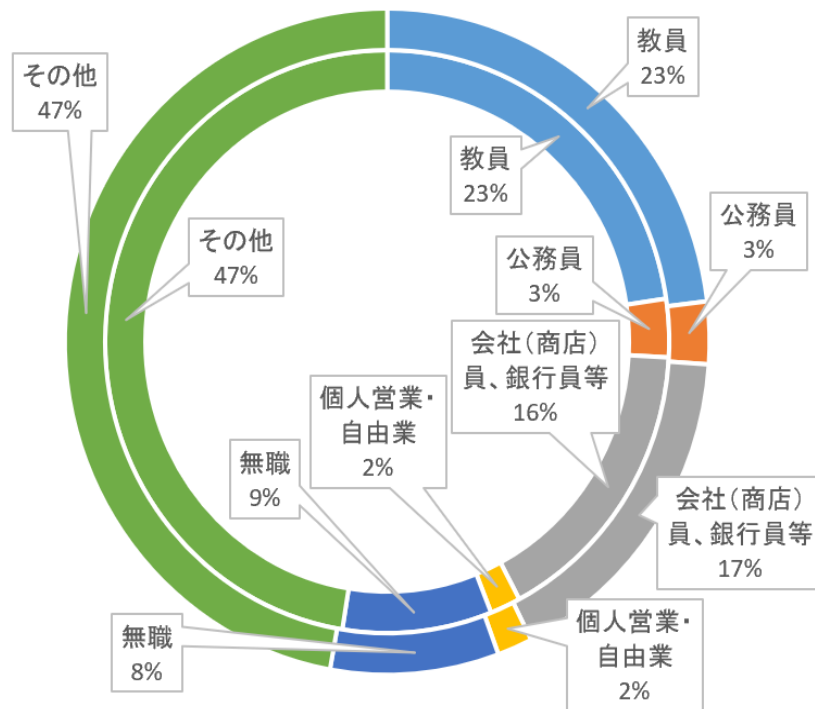
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

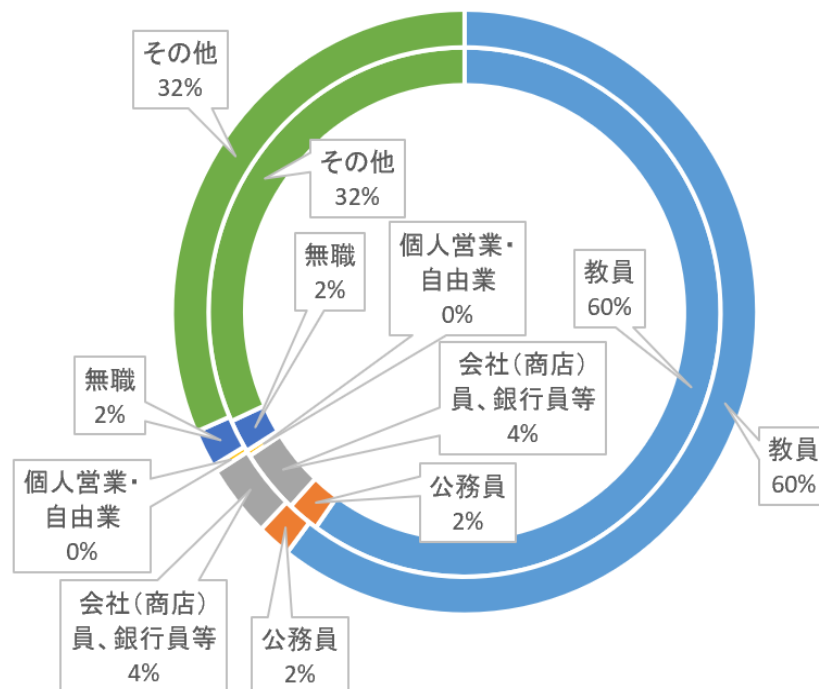
明星大学

現職教員の比率が高いことも特徴。

明星大学の正規課程学生4280名
(外円:うち教職履修者4201名)



明星大学の科目等履修生2270名
(外円:うち教職履修者2233名)



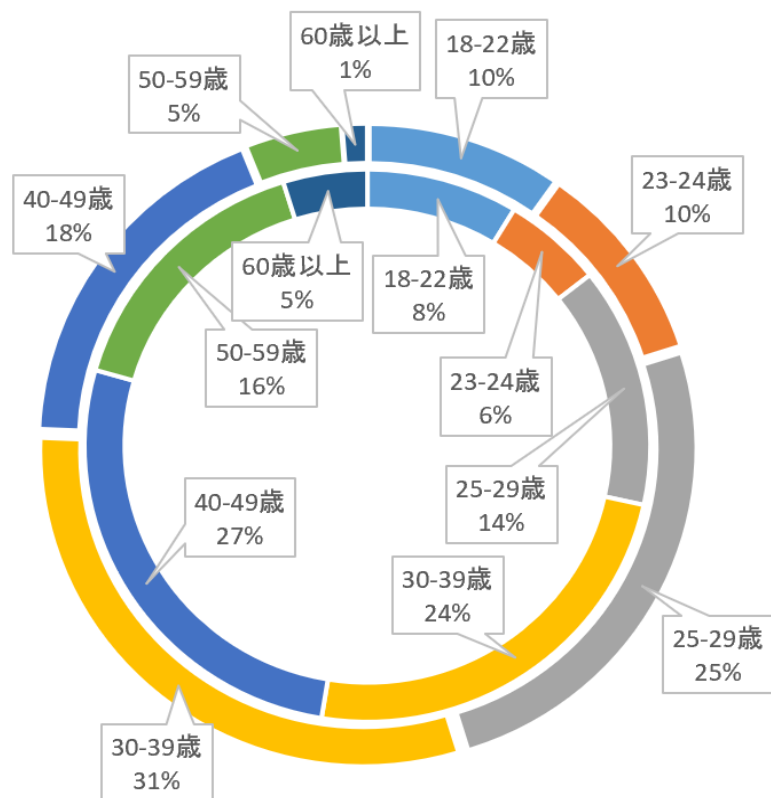
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

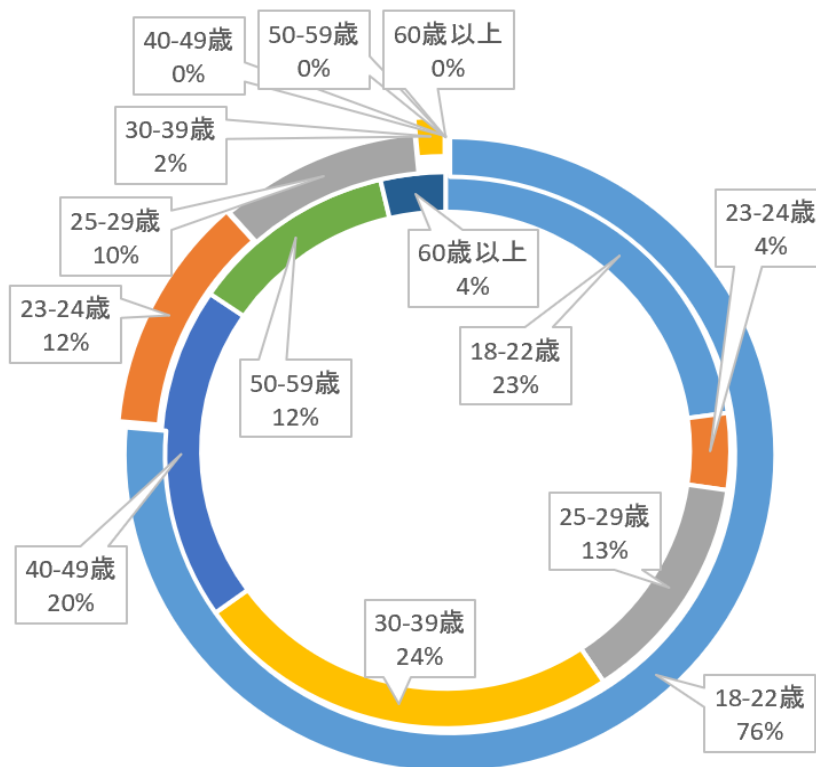
聖徳大学

幼稚園教諭・保育士養成のため科目等は若手が多い。

聖徳大学の正規課程学生2327名
(外円:うち教職履修者727名)



聖徳大学の科目等履修生652名
(外円:うち教職履修者199名は提携校のみのデータ)



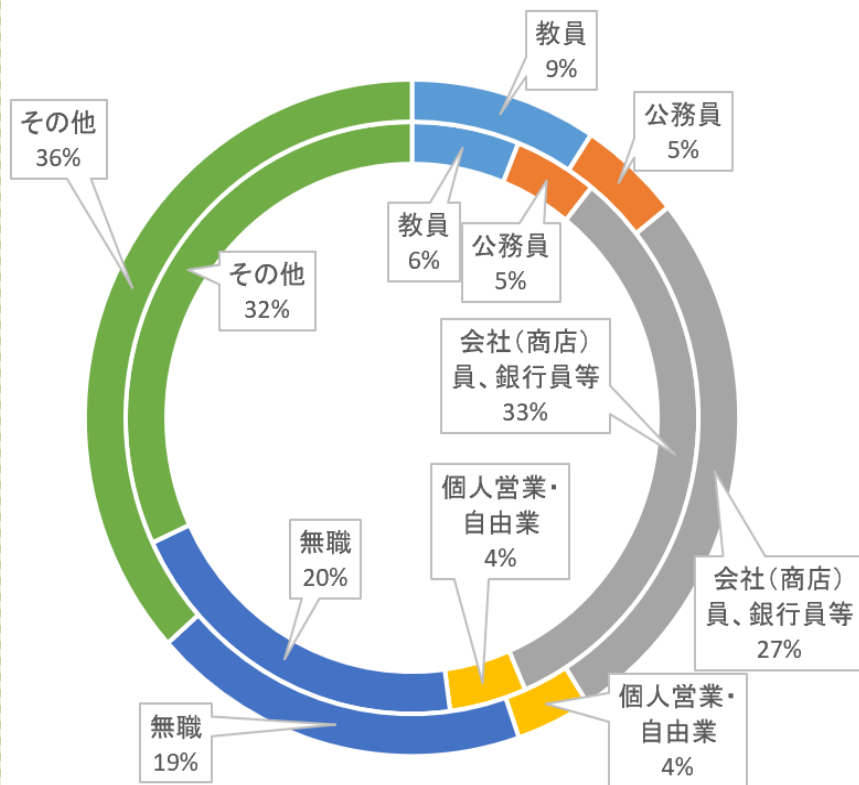
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

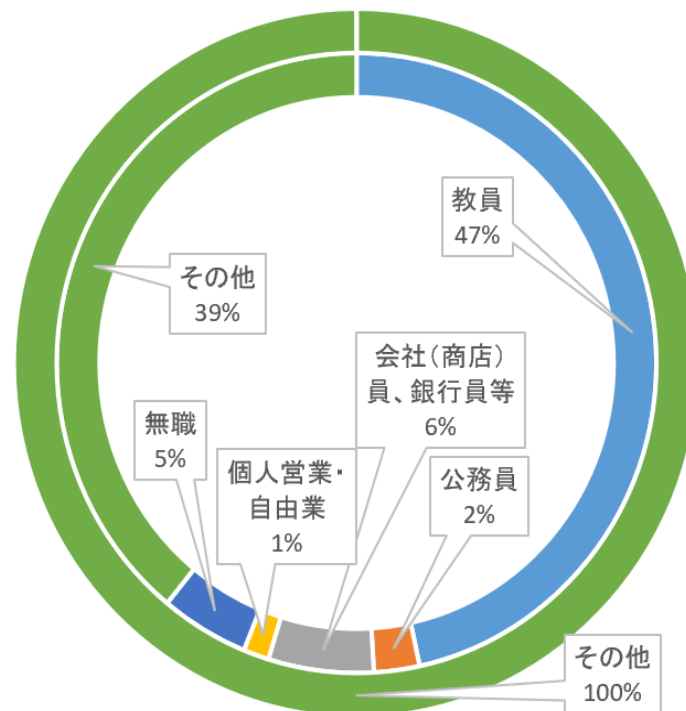
聖徳大学

若手中心で無職・その他が大半。

聖徳大学の正規課程学生2327名
(外円:うち教職履修者727名)



聖徳大学の科目等履修生652名
(外円:うち教職履修者199名は提携校のみのデータ)



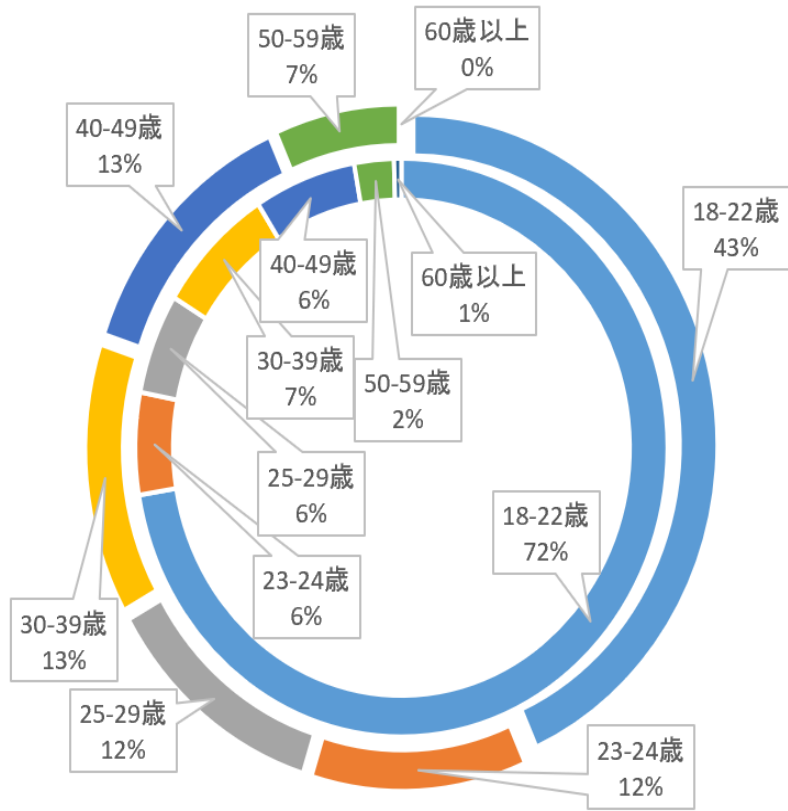
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

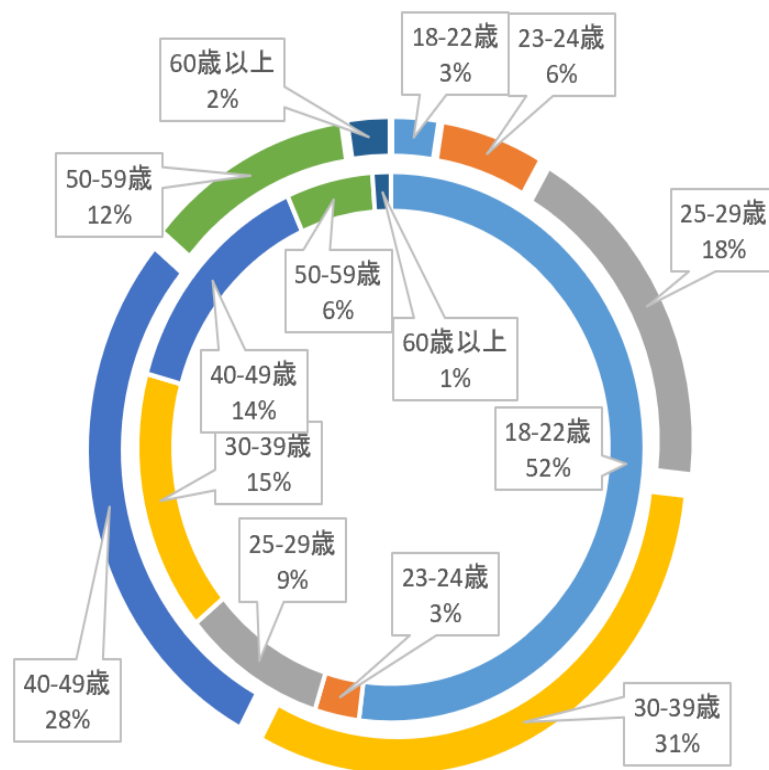
北海道情報大学

若年層が多く、情報免許も年齢層が若い特徴がある。

北海道情報大学の正規課程学生2244名
(外円:うち教職履修者166名)



北海道情報大学の科目等履修生2049名
(外円:うち教職履修者972名)



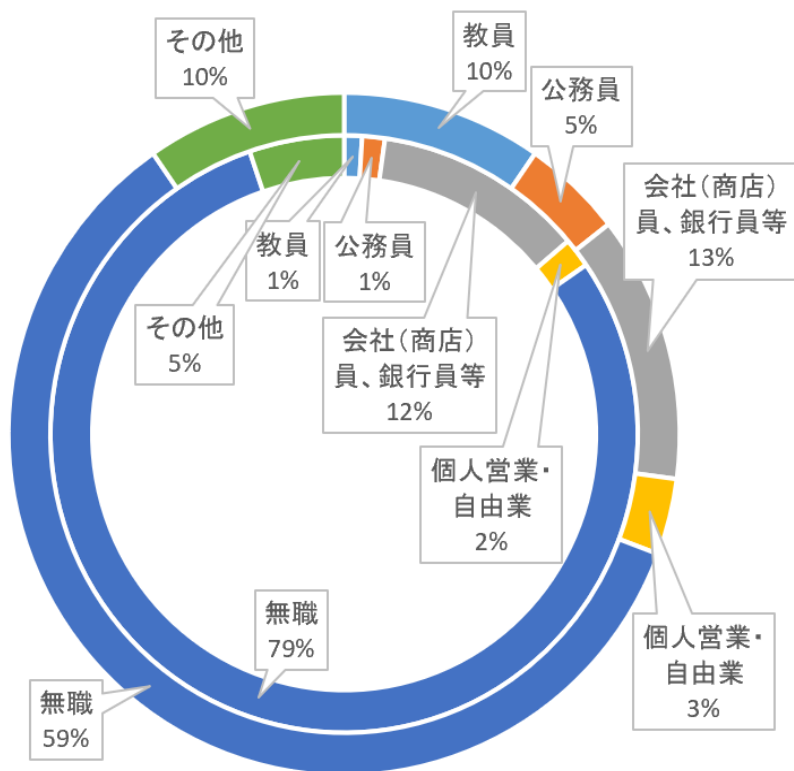
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

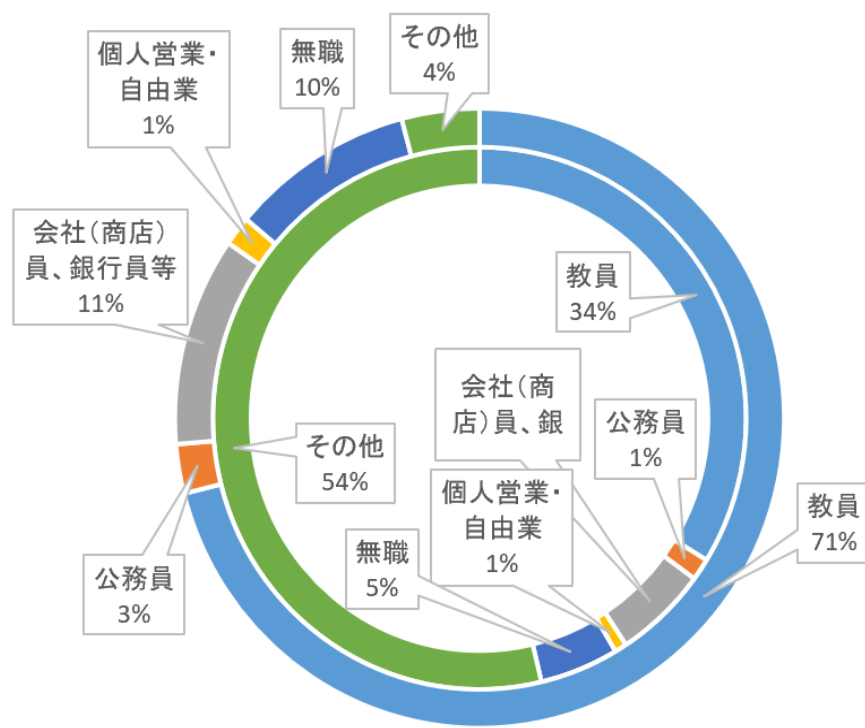
北海道情報大学

情報免許から、現職教員の学生・科目等履修生も多い。

北海道情報大学の正規課程学生2244名
(外円:うち教職履修者166名)



北海道情報大学の科目等履修生2049名
(外円:うち教職履修者972名)



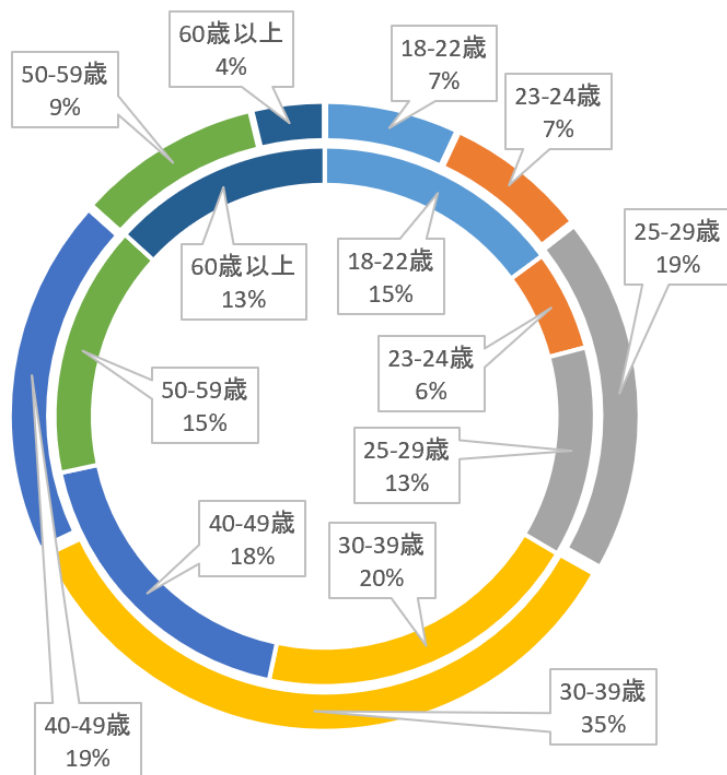
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

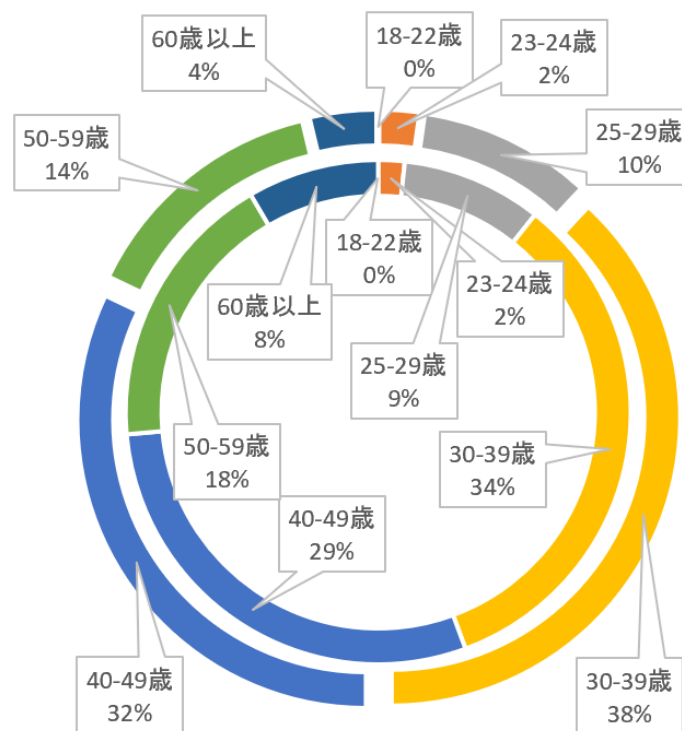
武蔵野美術大学

中高年の学生全般と教職履修者の20-40代集中が特徴。

武蔵野美術大学の正規課程学生2313名
(外円:うち教職履修者187名)



武蔵野美術大学の科目等履修生178名
(外円:うち教職履修者134名)



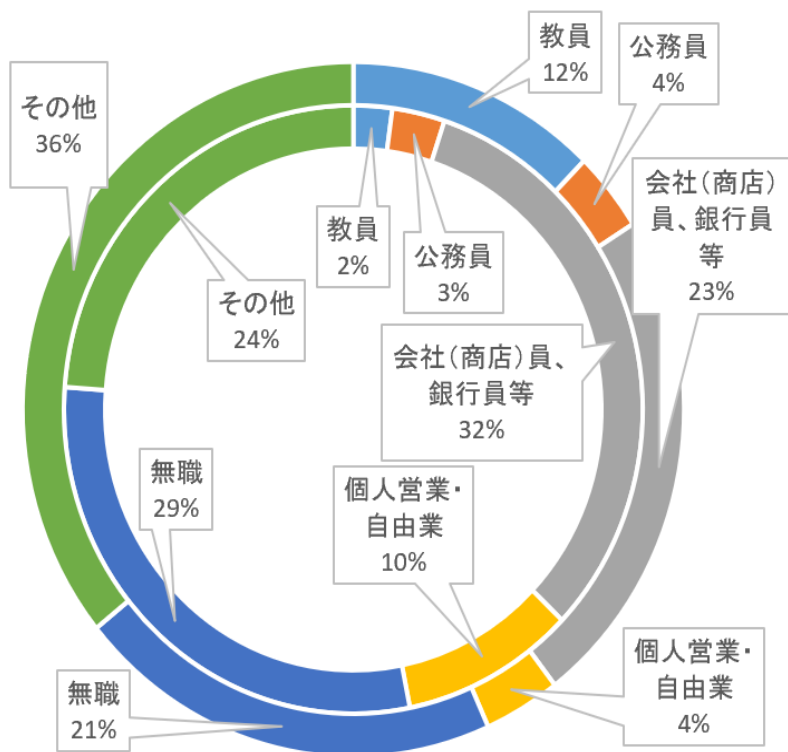
2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

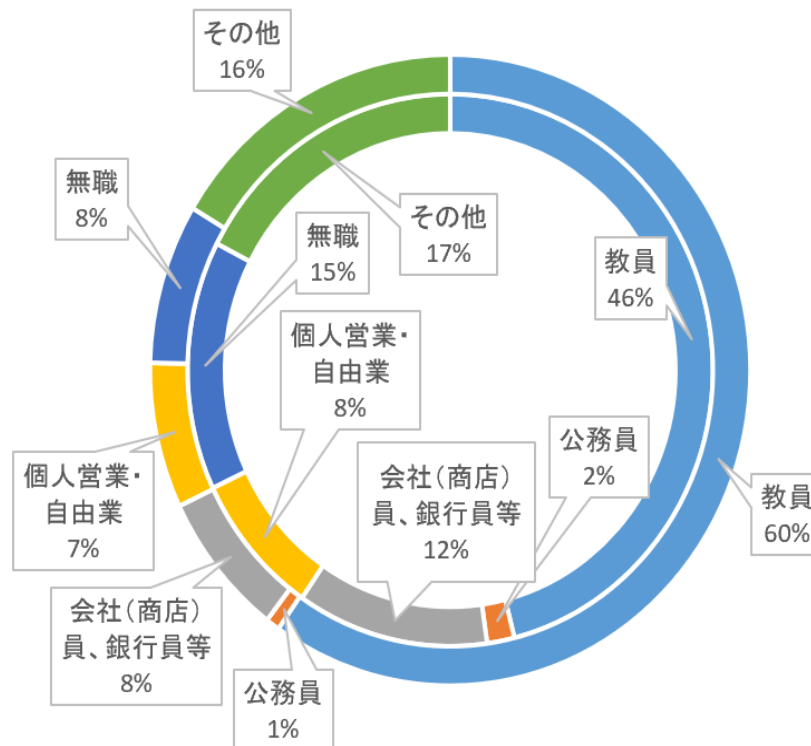
武蔵野美術大学

科目等履修生では現職教員の受入が目立つ。

武蔵野美術大学の正規課程学生2313名
(外円:うち教職履修者187名)



武蔵野美術大学の科目等履修生178名
(外円:うち教職履修者134名)

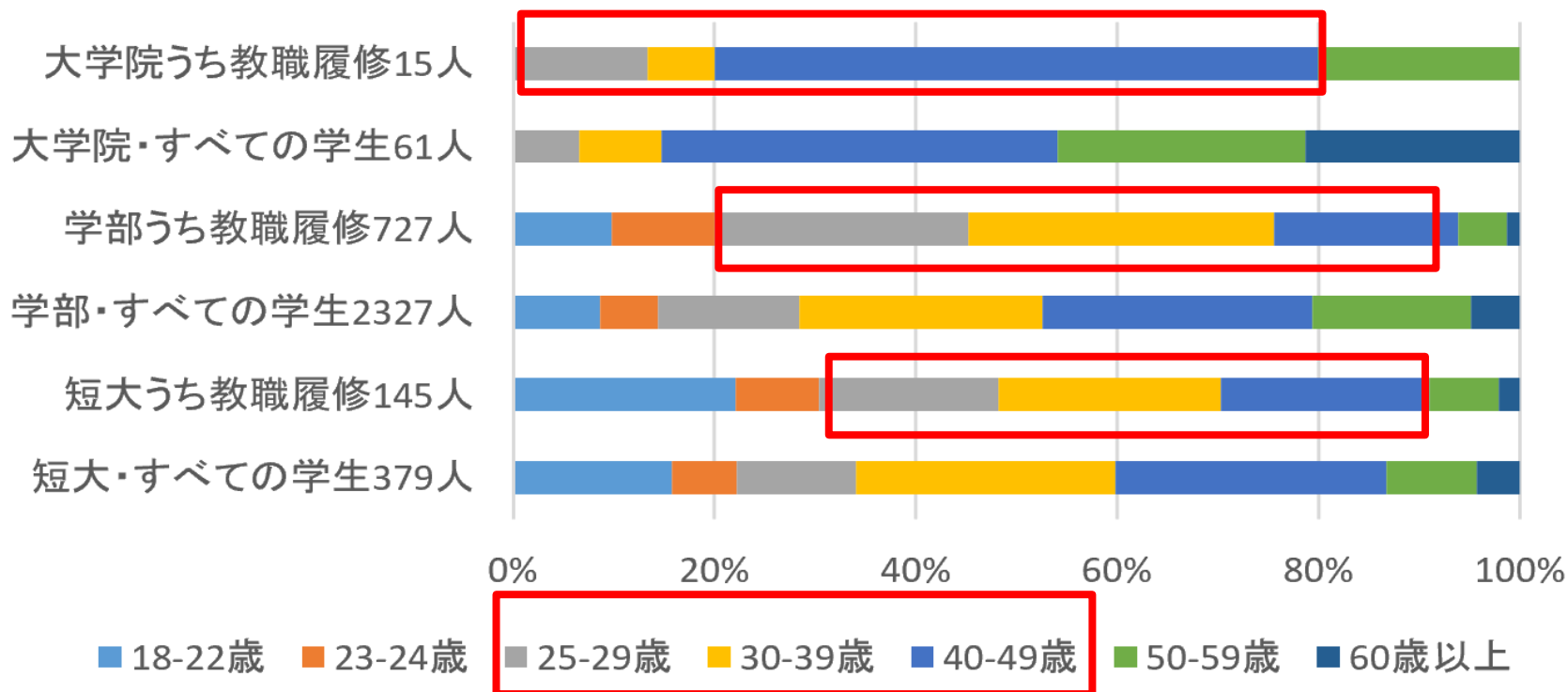


2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

短期大学、学部、大学院と比較しても、通学課程以上に年齢が上昇する。教職の主力は20歳代後半～40歳代である。

聖徳大学通信教育学生の年齢構成 (大学院・学部・短大の全体と教職履修者)

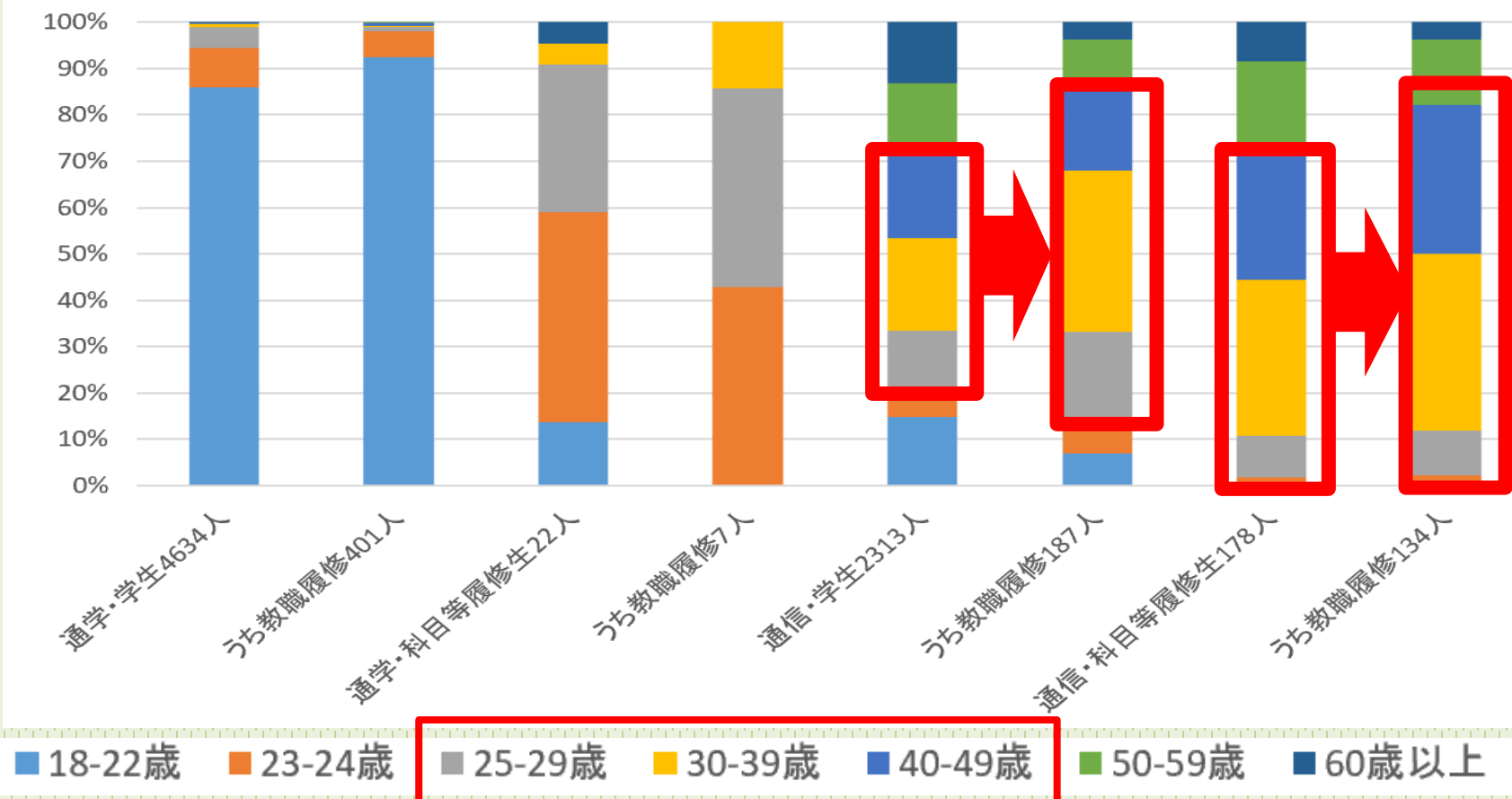


2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

年齢

各年代に分散するのが大学通信教育の特性だが、教職課程では、20歳代後半～40歳代の比率が高くなる。

武蔵野美術大学の通学・通信の学生・科目等履修生の全体と教職履修者の年齢構成比率2019

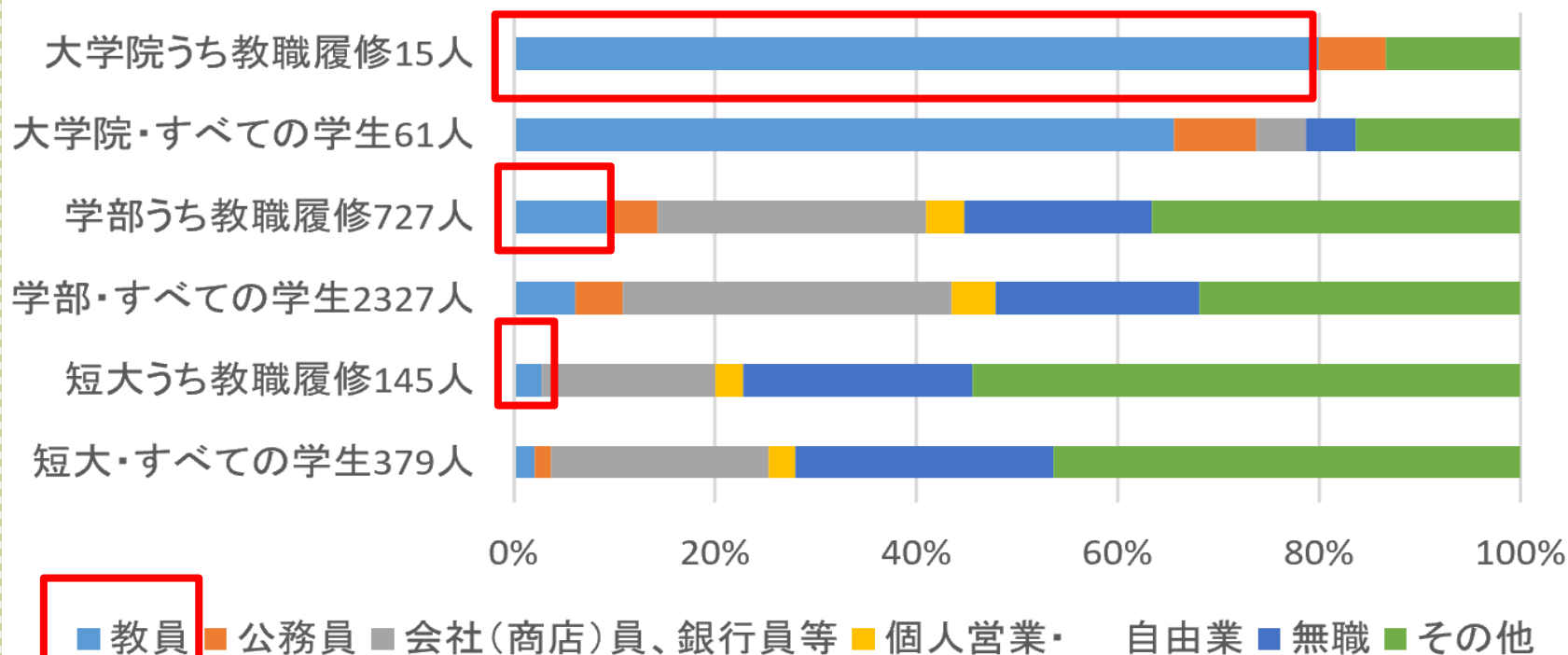


2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

大学通信教育では、もともと現職教員比率が高いが、教職課程では現職教員(別校種／教科の免許状)が多い。

聖徳大学通信教育学生の職業構成
(大学院・学部・短大の全体と教職履修者)

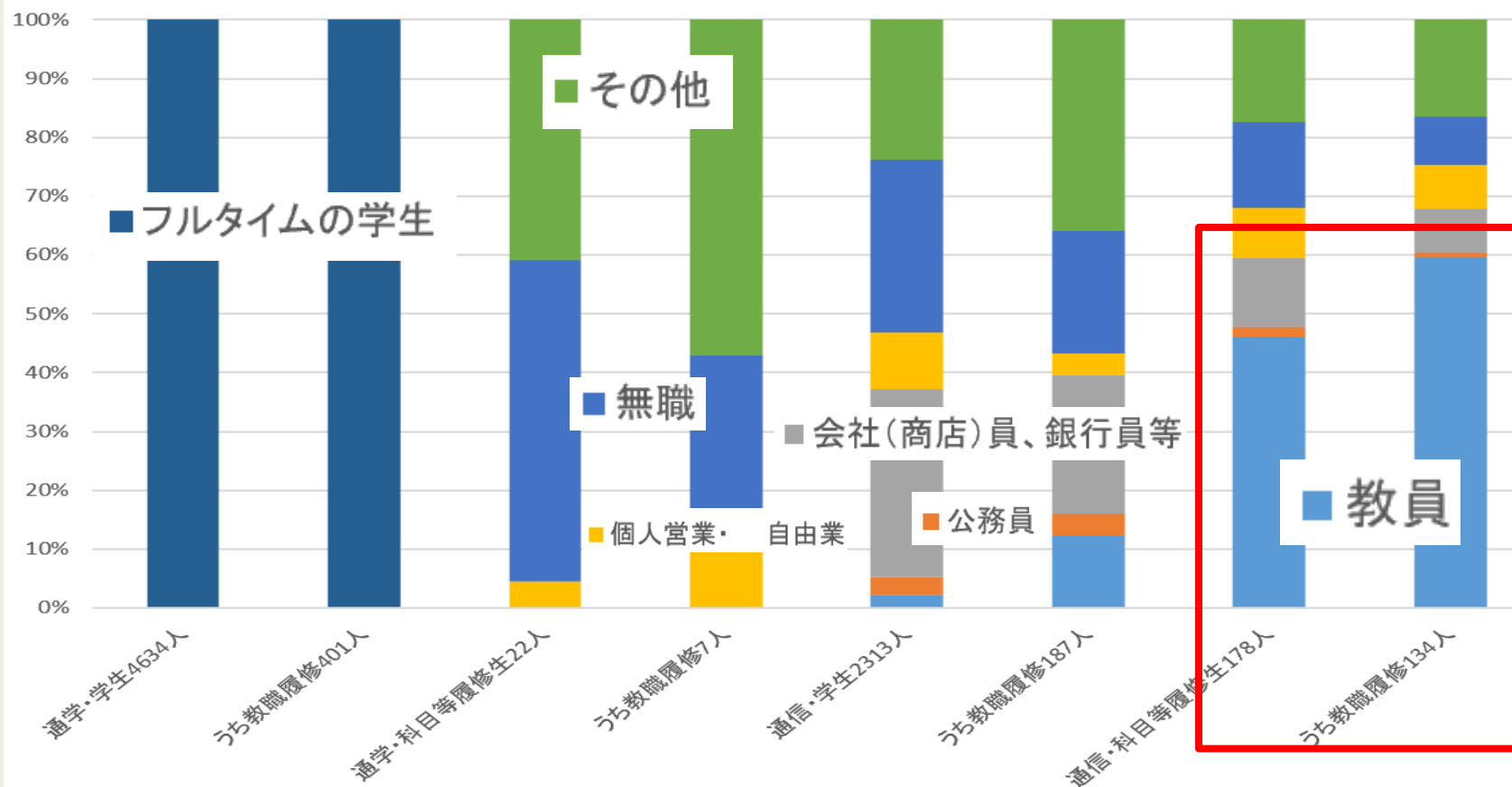


2 各大学の学生と科目等履修生の教職履修

職業

大学通信教育では、もともと現職教員比率が高いが、教職課程では現職教員(別校種／教科の免許状)が多い。

武蔵野美術大学の通学・通信の学生・科目等履修生の全体と教職履修者の職業構成比率2019



3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

大学通信教育で学ぶ社会人等にとって

- ① 教員免許状取得が社会人等に魅力的であること
- ② 社会人等のライフスタイルに合致すること

対応①

社会や学校への**周知普及**と教員養成の**教育水準**の向上により、**魅力**や**意義**を伝える。

対応②

場所と**時間**を問わない通信の特性を生かし、**メディア授業**や**週末スクーリング**など社会人の**利便性**を向上する。

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

対応① 社会や学校への周知普及と教員養成の教育水準の向上により、魅力や意義を伝える。

対応② 場所と時間を問わない通信の特性を生かし、メディア授業や週末スクーリングなど社会人の利便性を向上する。

4つの授業方式	主な形態 ★卒業所要124単位の条件	近年の改善
通信授業 (印刷教材による授業)	1単位あたり100頁の教科書と1回の添削指導と、最後の科目試験	添削の インターネット活用 や教科書のメディア化 (CD教材やメディア配布)
面接授業 (スクーリング) ★30単位以上が必要	通学課程と同様の講義、演習、実習など	週末スクーリング など社会人のライフスタイルに合致する多様化
放送授業 ★10単位まで面接授業換算	テレビやラジオによる面接授業相当時間の放送、添削や試験など	インターネット活用 による送信によりいつでも視聴可能に
メディア授業 ★30単位まで面接授業換算	テレビ会議方式(同時双方向)とインターネット活用(非同時双方向)の面接授業相当時間の授業、小テストや討議など	インターネットの普及とICT技術により、 本人確認 や 双方向性 が確実に展開

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

対応① 社会や学校への周知普及と教員養成の教育水準の向上により、魅力や意義を伝える。

対応② 場所と時間を問わない通信の特性を生かし、メディア授業や週末スクーリングなど社会人の利便性を向上する。

4つの授業方式

通信授業

(印刷教材による授業)

面接授業

(スクーリング)

★30単位以上が必要

放送授業

★10単位まで面接授業換算

メディア授業

★30単位まで面接授業換算

教員養成では、通信授業で知識や教養を伸ばしつつ、面接授業で実践的指導力を伸ばすための組み合わせが重視されている。

科目名	単位数	履修方法	提出方法	ページ	備考
美術教育法 I	2	レポート2通→試験	〒 Web	181	
美術教育法 II	2	レポート1通		184	通信授業→面接授業
美術教育法 III	2	レポート2通→試験	〒	187	
美術教育法 IV	2	レポート1通		189	通信授業→面接授業
工芸教育法 I	2	レポート2通→試験	〒 Web	192	
工芸教育法 II	2	レポート1通		195	通信授業→面接授業
情報教育法 I	2	レポート2通→試験	〒 Web	198	
情報教育法 II	2	レポート1通	〒 Web	200	通信授業→面接授業
教育原理 I	2	レポート2通→試験	〒 Web	203	
教師論	2	レポート2通→試験	〒 Web	206	
教育原理 II	2	レポート2通→試験	〒 Web	209	
教育心理学	2	レポート2通→試験	〒 Web	211	
特別支援教育	2	レポート2通→試験	〒 Web	214	
道德教育の理論と方法	2	レポート2通→試験	〒 Web	217	
総合的な学習の時間の指導法	2	レポート2通→試験	〒 Web	222	
特別活動の理論と方法	2	レポート2通→試験	〒 Web	225	
教育方法	2	レポート1通	〒	228	面接授業→通信授業
生活指導の理論と方法	2	レポート2通→試験	〒 Web	231	
教育相談論	2	レポート2通→試験	〒 Web	234	
教職実践演習 (中・高)	2	レポート1通	〒 Web	237	通信授業→面接授業

武蔵野美術大学
2019年度学習指導
書より抜粋

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

多くの大学では、**教育実践の研究(教育実習オリエンテーション)**は旧来からの**面接授業**で実施している。**通信授業**との組み合わせもある。

面接授業(3時間のオリエンテーション3回)

2年次教育実習
オリエンテーション
教育実践の研究
①

3年次教育実習
オリエンテーション
教育実践の研究
②

4年次教育実習
オリエンテーション
教育実践の研究③

2年次課題
動機や決意など

3年次課題
学習指導など

通信授業(レポート課題2回)=1単位科目では多すぎるため課題を勘案

武蔵野美術大学
2019年度学習指導
書より抜粋

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

多くの大学では、**教科教育法**など模擬授業・発表・討議の必要な科目は旧来からの**面接授業**と**通信授業**を組み合わせている。

面接授業
(1単位15時間講義)

通信授業
(1単位100頁相当の教科書とレポート添削1課題)

面接授業

講義や演習など
(模擬授業、発表・討議など)

通信授業

教科書による学習
レポート課題の添削

面接授業課題

中学校および高等学校における鑑賞題材を設定し、研究発表を行うこと。

講義の中で鑑賞題材の研究発表を行い、相互に検討をする。

美術教育法Ⅱ

2単位 (通信授業1単位、面接授業1単位)

担当：大坪圭輔教授、山口正己講師、松本敏裕講師

通信授業課題

※ 面接授業で提出

『美術教育資料研究』第Ⅲ章第4節に掲載のチゼック問答集を読み、現在の造形美術教科と比較考察し論述すること。

各大学でメディア授業との組み合わせなどを工夫。武蔵野美術大学では、面接授業に通信授業レポートを持参させることで面接授業と通信授業を結合している。

武蔵野美術大学
2019年度学習指導
書より抜粋

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

前回免許法改正による「**教職実践演習**」でも、**面接授業**と**通信授業**との組み合わせをしている。

面接授業
(3時間)

通信授業
(1単位100頁相当の教科書とレポート添削1課題)

面接授業
(1単位15時間演習)

面接授業
オリエンテーション
個人別の経験と
課題確認

通信授業
教科書による学習
レポート課題の添削

面接授業
課題発表と討議
模擬授業など

教職実践演習 (中・高)

2単位 (通信授業1単位、面接授業1単位)

担当: 大坪圭輔教授、三澤一実教授、高橋陽一教授、伊東毅教授

②通信授業課題



「教科教育以外の教育実習の反省」

すでに実施した教育実習について、(A) の分野について、自分自身の実践を踏まえて (B) の事項を含む内容を記述しなさい。タイトルには (A) の分野のどれが中心となっているかわかるように「教科教育以外の教育実習の反省」につづけて副題として明記しなさい。

③面接授業課題

次の1と2の両方を初日に提出すること。

1. 「研究授業学習指導案」
2. 「教科教育の教育実習の反省」(当日1通提出)

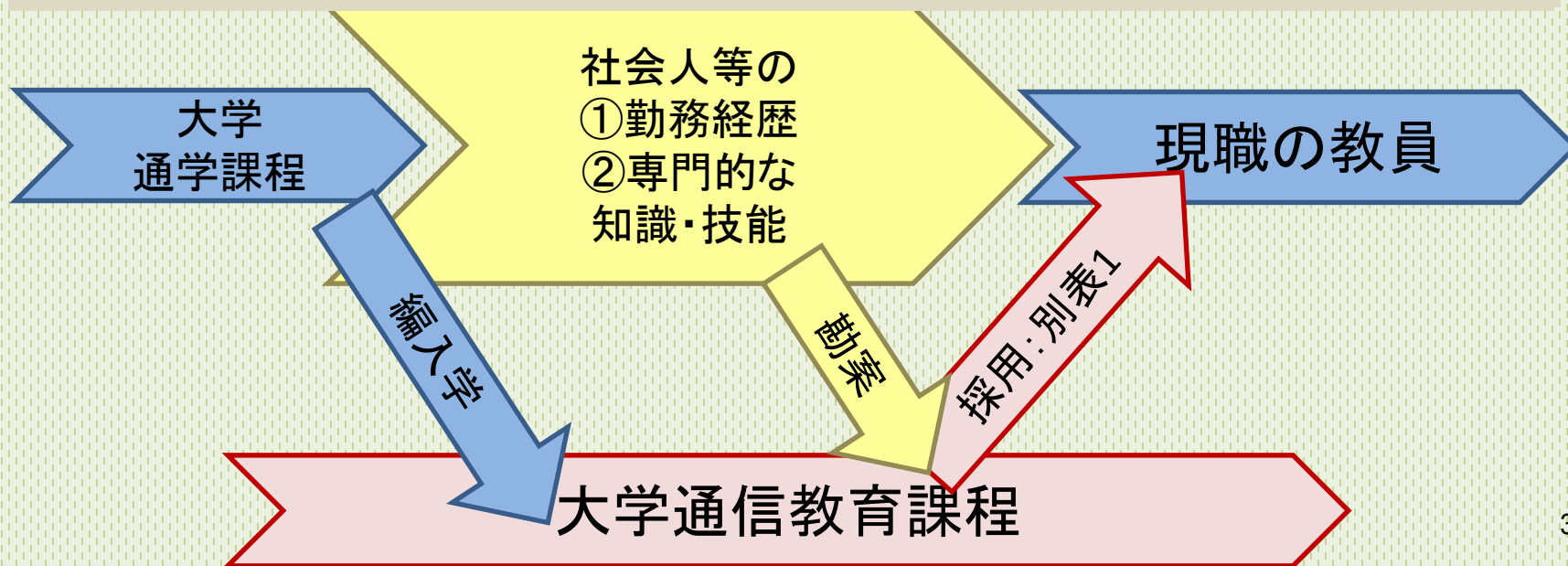
各大学でメディア授業との組み合わせなども工夫。武蔵野美術大学では、教科指導と教科外の指導を面接授業と通信授業で分けることで、必ず学校教育全般を扱う工夫をしている。

武蔵野美術大学
2019年度学習指導
書より抜粋

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

- 学校以外で勤務してきた経歴や専門的な知識・技能を有する者など、多様な背景を持つ人材によって教職員組織を構成できるようにするための免許制度や教員の養成・採用・研修・勤務環境の在り方

古き「臨時免許状」や躊躇の多い「特別免許状」は、既存被授与者を大学通信教育で上進等をする対象となっても、即戦力としての社会人等の人材登用には、「普通免許状」を正面から据えて考える必要がある。



3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

- 学校以外で勤務してきた経歴や専門的な知識・技能を有する者など、多様な背景を持つ人材によって教職員組織を構成できるようにするための免許制度や教員の養成・採用・研修・勤務環境の在り方

なぜ普通免許状の改革なのか

- 特別免許状や臨時免許状を中心にできない理由
- ・教育委員会にとって判定が困難(実際の件数も僅少)
- ・希望者にとって深刻な不平等感
- ・普通免許状の必要な単位数という大きなギャップ
- ・開放制を基本とした教員養成の質保証と矛盾

社会人の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

大学通信教育を
活用した
普通免許状の改善

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

実際に私自身が社会人学生から(似たケースを何度も)聞いた声

- ① フルタイムの会社員として働いているので、教育実習の3～4週間と7日間の介護等体験が一番厳しい。大学は週末のスクーリングなど社会人に配慮しているのは分かるが、結局は平日で1か月も休むのは退職覚悟だ。
- ② 理工系の大学を出て情報処理や企業教育の実績もあるつもりだが、高等学校情報科の特別免許状は無理だった。しかし最初から通信で単位を取得するのはハードルが高い。特別免許状と普通免許状の差が大きすぎる。

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

① フルタイムの会社員として働いているので、教育実習の3～4週間と7日間の介護等体験が一番厳しい。大学は週末のスクーリングなど社会人に配慮しているのは分かるが、結局は平日で1か月も休むのは退職覚悟だ。

社会人等の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

①社会人等としての勤務経歴をもって、教育実習と介護等体験を大幅に削減できないか。

- ・18歳入学の通学課程学生がそこで学ぶコミュニケーション経験や社会貢献経験を、社会人として経験している。
- ・他の多くの科目は、通学課程学生と同じ水準で、通信授業やメディア授業、土日週末のスクーリングで修得できる。

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

②理工系の大学を出て情報処理や企業教育の実績もあるつもりだが、高等学校情報科の特別免許状は無理だった。しかし最初から通信で単位を取得するのはハードルが高い。特別免許状と普通免許状の差が大きすぎる。

社会人等の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

②社会人等として修得している専門的な知識・技能をもって「教科に関する科目」を削減できないか。

- ・既卒業大学の課程認定の事情などで必ずしも「教科に関する科目」の読み替えは容易ではない。
- ・大学卒業後で免許取得が楽になるという逆転現象を防ぐには、勤務経歴などの勘案が必要。

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

新しい時代の初等中等教育の在り方について

平成31年4月17日
中央教育審議会
文部科学大臣諮問

- 学校以外で勤務してきた経歴や専門的な知識・技能を有する者など、多様な背景を持つ人材によって教職員組織を構成できるようにするための免許制度や教員の養成・採用・研修・勤務環境の在り方

養成、採用、研修、勤務環境にわたる
教育委員会と大学通信教育の連携
教員研修計画・教員育成協議会など

社会人等の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

大学通信教育を
活用した
普通免許状の改善

学び続ける
教員

3 社会人等の人材登用と大学通信教育の課題

公益財団法人私立大学通信教育協会にできること

教員養成、研修、免許状更新講習を通じて

- ・大学通信教育に社会人等がアクセスできるように、**周知普及**に努める。
- ・大学通信教育の水準の維持向上のために、**ガイドライン活用**や**研修**などを促進する。

社会人等の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

大学通信教育を
活用した
普通免許状の改善

学び続ける
教員

おわりに

公益財団法人私立大学通信教育協会

中教審教員養成部会の実りある審議のために必要な**情報提供**など積極的に協力していきますので、よろしくお願いします。

ご静聴ありがとうございました。

社会人等の
①勤務経歴
②専門的な
知識・技能

大学通信教育を
活用した
普通免許状の改善

学び続ける
教員